

3月15日(水)

理科室発信 N09



6年生は、空気中の気体に窒素約78%あることを4月に学びました。空気中にある窒素を -196°C まで冷やすと液体になる。先週、琉大の先生のもと、その液体に触れてみたり、葉を凍らしたり、液体から気体に変化するとき700倍の大きさになることをビニル袋に入れパンパン膨らむ様子を手で感じたり、おっかなびっくりを体験することができました。この授業は、理科室から6年生への卒業プレゼントです。

